



投稿 コーナー

素敵なイラストや
コメントをありが
とうございました



「なつぽん 2024」のご報告



今年は 4 月にイベントを開催したので、今回は「なつぽん」の展示とリストの配布を行いました。利用者の皆さんにはアンケートへの回答をいただきありがとうございました。



マンガのへや



この夏も 7/17～9/1 の期間にマンガのへやを開催しました。次回は冬休みに合わせて 12 月 14 日 (土) ～1 月 20 日 (月) に開催します。



ティーンズのための図書館豆知識

本を検索すると、数字の前に何かついてることがあります。これは別置記号で、東久留米の図書館では S は small の意味で文庫・新書、L は large の意味で大活字本、J は junior の意味でティーンズの本、D はなんと、でっかい D で大型本です。ぜひ参考にしてください。

ぽけ☆ま編集部員募集中！

10 代による 10 代のための zine『ぽけ☆ま』を一緒に作りませんか？活動は月に 1 回程度です。



中央図書館・・・東久留米市中央町 2-6-23・・・Tel:042-475-4646
ひばりが丘図書館・・・東久留米市ひばりが丘団地 185・・・Tel:042-463-3996
滝山図書館・・・東久留米市滝山 4-1-10・・・Tel:042-471-7216
東部図書館・・・東久留米市大門町 2-10-5・・・Tel:042-470-8022
TRC (図書館流通センター)・野村不動産パートナーズ

～ティーンズのための情報誌～

ぽけ☆と 40

2024 年秋号

東久留米市立中央図書館 Vol. 40

中学生、ぽけ☆ま部員のティーンズが、力を発揮！

今年も市内の中学生が 4 館に分かれて図書館での職場体験をしました。中央図書館ではレファレンスやハンディキャップサービスの説明もあり、その後カウンター業務、配架、整架、修理、POP の作成などの仕事の体験をしました。



体験後の感想としては「ブッカーかけ」「配架」「カウンター」が楽しかったという声。また「本を持って運ぶことそのものが楽しかった」という人や、「カウンターから本を読んでいる人の様子が見えて、それを感じられたのが楽しかった」「機械いじりが好きなので、パソコンを操作して処理するのが楽しかった」という人もいました。

大変だったことを聞いてみたところ、「整架（本の背をそろえる作業）はずっと同じことをするのがつらかった。」という感想や「中央図書館は広いし本が多いし、場所を探して配架するのが大変だった」という感想もありました。同じ図書館の職場体験でも、思いは様々だったようです。



また 9 月 16 日～26 日まで開催された図書館フェスでは、職場体験生とぽけ☆ま編集部員のひと八コ図書館も開設しました。職場体験生のコーナーでは、各図書館で体験した中学生が作成した POP (7 月までの体験生の分のみ) も掲示しました。

* 11/1～11/30 は全員の POP を展示



中央図書館



『学校に行かない僕の学校』J913 〆
尾崎 英子／作 ポプラ社 2024年5月

親友を亡くした薫は学校に行けなくなり、中2の夏に寮のある学校に入りました。食事自分たちで作る生活の中で他者を知り、自分を見つめ直し、「スタンド・バイ・ユー」と言ってくれる仲間を得て成長する物語。読むと気持ちが楽になります。

『シンプルとウサギのパンパンくん』J95 〓
マリー＝オード・ミュライユ／著
河野 万里子／訳 小学館 2024年7月

シンプルは障がいがあり、お守りのようにウサギのぬいぐるみを持つ明るい兄。弟のクレベルは高校生ながらもそんな兄を守ることにしました。親と離れて暮らす二人の兄弟とシェアハウスの人々との愉快で心温まる物語。フランスが舞台です。

『13歳からの経済のしくみ・ことば図鑑』J330
花岡 幸子／著
WAVE 出版 2024年6月

誰もが知っている「お金」のことから、ニュースでよく聞く「円安ドル高」「ダウ平均」「為替レート」「暗号資産」など、読みも説明もうまくできないような経済の言葉やしぐみを、ゆるやかなイラストとともに解説。よくわかります。

ひばりが丘図書館



『ぎゅぎゅっと地学』J450 田近 英一／監修
ニュートンプレス 2024年7月

長引く猛暑・ゲリラ豪雨・地震など地球環境の変化によって私たちの暮らしは大きな影響を受けている。火山のメカニズムや気候変動など地球の構造を学んでみると驚きの事実がたくさんある。カラー図解でわかりやすい！地球や宇宙に関する知識をぎゅっと詰め込んだ1冊です。

『全校生徒ラジオ』J913 7
有沢 佳映／著 講談社 2024年8月

過疎の村の女子中学生4人で始めたポッドキャスト。生徒はその4人だけだから「全校生徒ラジオ」。たわいもない日常の中から思いついたテーマで語る4人の会話と、なぜかその文字起こしを始めてしまった不登校の男子中学生の独白で構成した青春小説。

『あなたの国では』J913 〓
小手鞠 るい／著 さ・え・ら書房
2024年6月

私の国ではこうだけど、ほかの国ではどうなんだろうと疑問に思うことはありませんか？この作品は年齢も国も違う17人の小さな物語から成っていて、全部読むと国ごとの違いを知ると同時に、まるで世界を旅したような気分になります。本で旅してみませんか？

東部図書館



『悪いことはなぜ楽しいのか』J150
戸谷 洋志／著 筑摩書房 2024年6月

「悪いこと」はなぜ楽しいのでしょうか。いけないことはなぜドキドキするのでしょうか。そして、「悪いこと」はなぜしてはいけないのでしょうか。そんな当たり前のことが、なぜ当たり前なのかを倫理学を用いて考える一冊です。

『ひみつの相関図ノート』J913 〆
望月 麻衣／作 ポプラ社 2024年6月

図書室におかれた1冊のノート、そこに書かれた相関図と物語のひみつの関係とは…人気作家8人による、ショートストーリー。ちょっとドキドキする初恋から、友情、ファンタジーも含まれた物語まで、作者同様個性性的でおもしろい。必ず自分の共感するひみつの関係がみつかるはず。ラストを読むまで、どんなひみつが隠されているのかわかりません。

『夜の日記』J933 〆 ヴィーラ・ヒラナンダニ／著 山田 文／訳
作品社 2024年7月

厳しい受験競争を制し超難関校への入学を果たした主人公達だが、実は個々に問題を抱え家族や友人関係、異性への想いと悩みは尽きない。日々過酷な勉強をこなしつつ「自分のベスト」を探す韓国の高校生の姿が頼もしい作品です。

ティーンズコーナー 新着本の紹介

滝山図書館



『七月の波をつかまえて』J933 〓 ポール・モーシャール／作
代田 亜香子／訳 岩波書店 2024年6月

臆病な少女と、太陽のようなサーファーガールが過ごす、きらめきと切なさに満ちた特別な夏休みの物語。正反対の二人が、お互いを必要としあう存在となり、悩みに向き合う勇気をもてるまで成長します。こんな青春を味わいたい！そう強く感じる1冊です。

『今日も明日も負け犬。』J913.6 〆
小田 実里／著 幻冬舎 2024年5月

「起立性調節障害」って知っていますか？朝、起きることができないから学校へ行けない。怠惰やサボリにも見えてしまう自律神経の病気を、高校生成品の映画にもなった事実のおはなしから学んでみてください。

『いきものづきあいルールブック』J480
一日一種／著 誠文堂新光社
2024年3月

みなさんは鳥獣保護管理法などの自然動物に関する法律を知っていますか？知らないと思わぬところで法律違反を犯してしまうかも！？自然、動物、自身をまもるために法律についてイラストたっぷりのこの本で学びましょう。